

KITAURA

Culture + Innovation

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成17年4月23日(木) 発行No.456

広報きたうら

茨城県行方郡北浦町

勉強、がんばるね!



<小貫小学校>

個性豊かで、活力に満ちたまちづくりに～ 平成17年度予算特集 p2

人 事

人事異動（町職員・学校関係） p7

福 祉

北浦町次世代育成支援対策地域行動計画を策定しました p8

インフォメーション・トピックス

消防機庫が完成！/絵手紙を描いたよ/交通安全キャンペーンほか p10

区長さんが決まりました/町消防団の新役員体制が決定しました

ス ポ ー ツ

第49回町剣道大会/第9回町内ミニバスケットボール大会 p11

はつらつ保健だより・新着図書

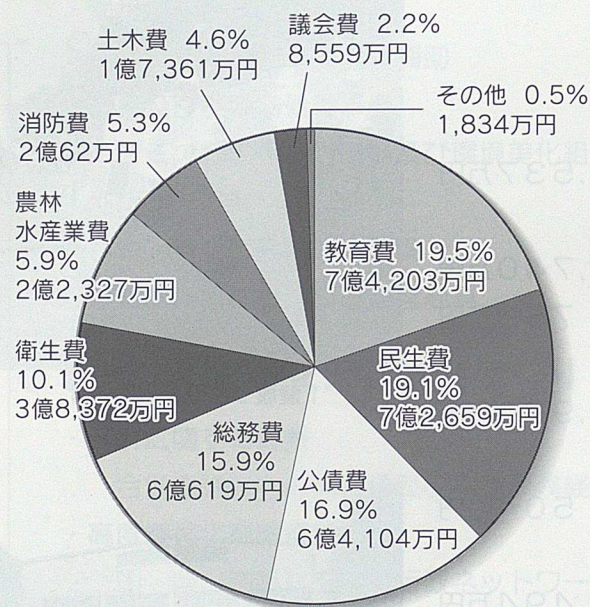
食生活改善推進員募集 p14

みんなの広場

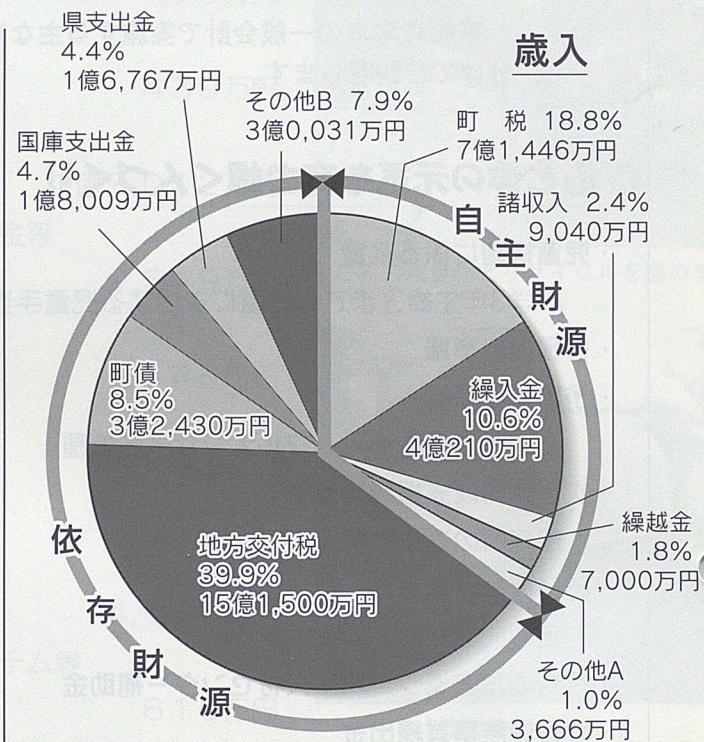
北浦童太鼓/きたうら文芸/ママと2shot/新鮮人 p15

一般会計予算額 38億100万円

歳出



歳入



一般会計 38億100万円

特別会計

国民健康保険 12億300万円

老人保健 9億200万円

企業会計

水道事業

収益的収入 2億910万円

資本的収入 157万円

介護保険 5億5,341万円

収益的支出 2億910万円

資本的支出 9,301万円

平成17年度

予 算

個性豊かで、活力に満ちたまちづくり

一般会計と特別会計合わせて

64億5941万円

平成17年度予算が、3月16日の定例町議会で議決されました。

平成17年度の予算編成は、国の方針である三位一体の改革により、地方交付税等の減額など財政不足は依然として極めて厳しい状況が続いておりますが、町民の皆さんの要望を念頭に、総合的な各種施策課題に積極的に取り組み、住民福祉の向上に努められるよう、編成しました。

本年は、9月2日「行方市」として合併することで調印が終了し、9月1日をもって北浦町としての平成17年度予算執行は閉鎖されることとなります。従いまして、経常経費を中心とした骨格予算として、政策的経費を抑えた年間予算という点が特徴となっております。そのため、厳しい財政事情とも併せ徹底した行政経費の節減合理化を行い、不要不急の歳出削減に努め、限りある財源の重点的かつ効率的に配分することを基本に、平成17年度予算編成を行いました。

一般会計と特別会計を合わせた総額は64億5941万円です、昨年度より3億1735万円（4・7％）下回りましたが、これは主に一般会計が4億5500万円（10・7％）の減少となったことなどによるもので、その他もほぼ減少の予算規模です。

●平成17年度予算と平成16年度予算の比較

区 分	17年度	16年度	比較増減	増減率	
一般会計	38億0,100万円	42億5,600万円	△4億5,500万円	△10.7%	
特 別 会 計	国民健康保険	12億0,300万円	11億2,700万円	7,600万円	6.7%
	老 人 保 健	9億0,200万円	9億7,420万円	△7,220万円	△7.4%
	介 護 保 険	5億5,341万円	4億1,956万円	1億3,385万円	31.9%
合 計	64億5,941万円	67億7,676万円	△3億1,735万円	△4.7%	
水 道 企 業	収益の収入	2億0,910万円	2億1,680万円	△770万円	△3.6%
	収益の支出	2億0,910万円	2億1,680万円	△770万円	△3.6%
	資本の収入	157万円	250万円	△93万円	△37.2%
	資本の支出	9,301万円	6,461万円	2,840万円	43.9%

一般会計予算

町の中心となる会計で、行政を運営するための基本的な経費

後期基本計画の総仕上げ

一般会計予算額は、前年度と比較して、10・7％（4億5500万円）減の38億100万円です。今年度は、北浦町長期総合計画の後期基本計画の仕上げの段階になっており、計画の実現のため力を注いでまいります。

歳入

歳入の基本となる町税収入ですが、町民税については、個人の前年度より8・2％程度1630万円の増額を見込んでおり、固定資産税については、家屋分を中心に前年度より6・3％程度2400万円の増額を見込みました。地方特例交付金についても、恒久的な減税に伴う地方税減収の一部補填ということから、前年度と同額の2100万円を計上し、依然として歳入総額に占める割合が39・9％と大きくなっております。不足する財源につきましては、一般財源基金では対応できず、学校施設整備基金1億2600万円ならびに地域福祉基金1億9200万円の一般財源化による繰入充当を行い、歳出との均衡を図りました。

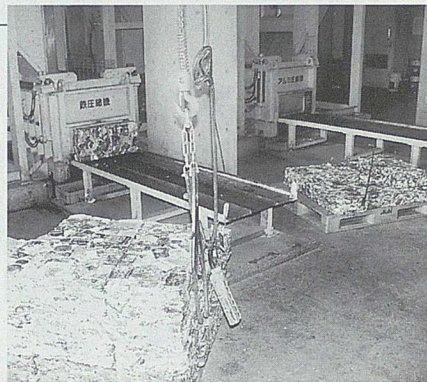
歳出

歳出の特徴は、教育費が全体の19・5％、民生費が19・1％を占めております。中学校の整備に関する経費としては、平成16年度に講堂兼体育館の実施設計が終了したことから、本年度は建設工事を中心に総額1億5568万円を計上しました。

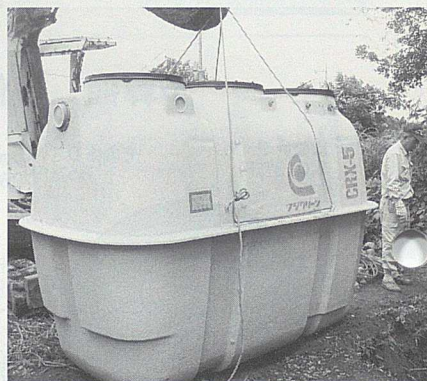
今年度は、北浦町長期総合計画の後期基本計画が仕上げの段階となっておりますが、計画の実現のため力を注いでおりますが、9月2日に控える三町合併との関連から、新規事業の抑制等、必要最小限の事業に絞った歳出となりました。

● 安心して快適な暮らしを支える美しい環境づくり

・ 消防施設費	419万円
施設整備及び維持補修に係る経費	
・ 浄化槽設置推進事業	439万円
高度処理型浄化槽設置補助	
・ 清掃及び廃棄物処理事業	1億3,012万円
ゴミの収集運搬委託料及び環境美化組合負担金等	
・ 河川整備事業	2,549万円
大円寺川と武田川の整備	
・ 自給肥料供給センター運営経費	1,146万円



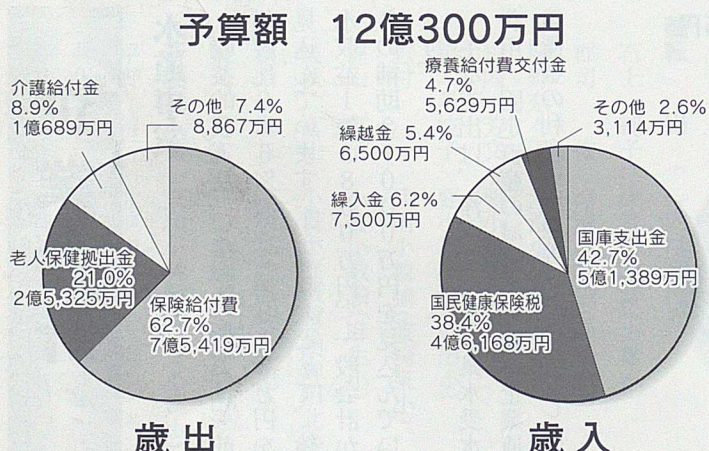
↑ ゴみの減量化とリサイクルを進めます



↑ 高度処理型浄化槽

● まちづくりを支える体制づくり

・ 合併に関する経費	489万円
合併協議会への負担金及び合併事務経費	
・ 高度情報化推進事業	4,180万円
国・県・市町村を結ぶ行政ネットワークシステム等	
・ 選挙経費	616万円
茨城県知事選挙の経費	

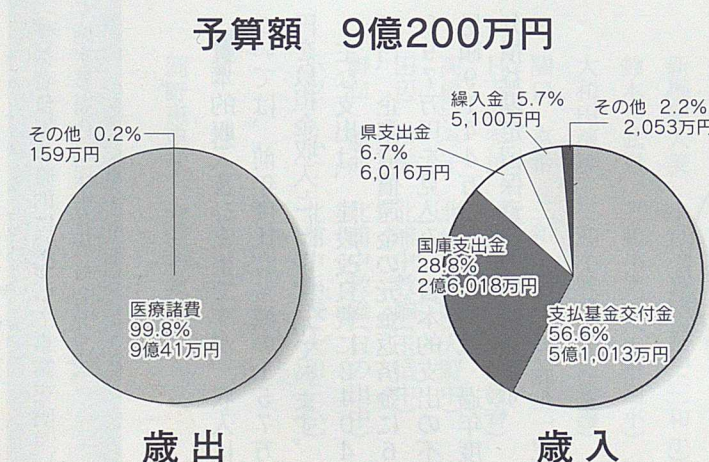


国民健康保険

国民健康保険特別会計予算は、保険給付費や老人保健拠出金、介護納付金などの支出に対応すべく、昨年度より7600万円(6.7%)増の12億300万円を見込んでいます。支払準備基金からの繰入額は、前年当初の3100万円から4000万円に増やしました。

特別会計

老人保健



老人保健特別会計予算は、お年寄りの方々が十分な医療支援を受けられるよう、充実し継続させていくことを目的としており、前年比7.4%減の9億200万円を見込んでいます。また、医療対象者は、1755人で見込み、歳出予算の99.8%が医療諸費となっています。

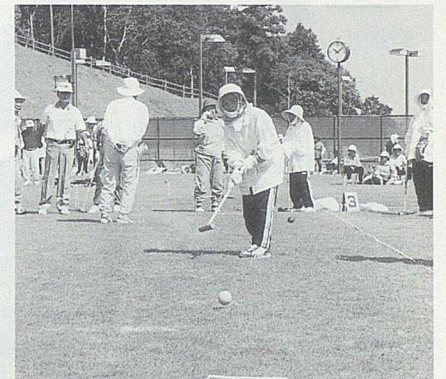
特定事業の歳入と歳出を一般会計と区別して、別に処理するための会計

平成17年度に実施する主な事業

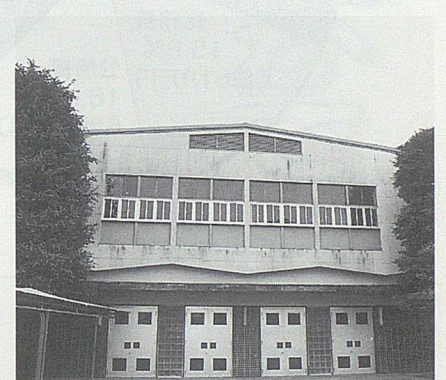
平成17年度の一般会計で実施する主な事業を、総合計画の「4つの施策の柱」に分けてご説明します。

● 心と体の元気を育む輝く人づくり

・ 児童措置に係る経費	4,537万円
小学3年生終了までの児童に支給する児童手当	
・ 各種検診事業	3,740万円
・ 予防接種事業	780万円
定期予防接種やインフルエンザ予防接種	
・ 次世代育成支援対策事業	8,970万円
保育所の運営経費等	
・ 母子保健推進事業	504万円
定期的な検診や妊婦検診等	
・ 行方地方広域シルバー人材センター補助金	494万円
・ 介護保険事業繰出金	1億3,663万円
一般会計から介護保険特別会計への繰出金	
・ 中学校校舎建設等整備事業	1億5,568万円
講堂兼体育館の改築工事等	
・ 中学校「心の相談」事業	80万円
「心の教室相談員」委託金	
・ 英語指導助手招致事業	544万円
・ コンピューター整備事業	2,200万円



↑ 健康づくりを進めます



↑ 建設予定の中学校体育館



↑ 食農教育事業



↑ 町商工会に委託されるふれあいまつり

● 個性をひきだし交流を促進する楽しい仕掛けづくり

・ 農業基盤整備事業	2,446万円
山田原・馬渡地区・南高岡宮ノ下	
・ 基盤整備促進事業	6,119万円
山田の界地区・小貫の武蔵野地区	
・ 道路新設改良費	1,420万円
町道3057線	
・ 水田農業対策事業	516万円
・ 商工振興費	9,318万円
商工会補助金およびふれあいまつり補助金等	

特別会計

介護保険

介護保険特別会計予算は、昨年度より1億3385万円（31・9％）増の5億5341万円を見込んでいます。歳出については、制度の定着化に伴い、給付額についての伸びも見込まれるため、保険給付費が1億3070万円（3・5％）増となっています。

企業会計

水道事業

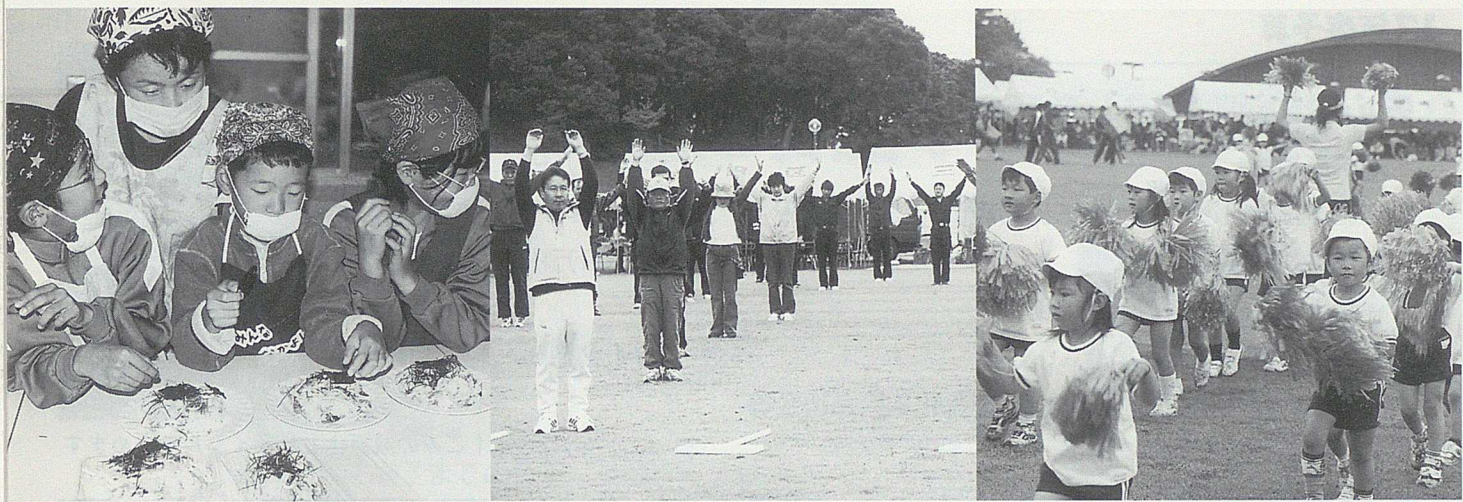
収益的収入及び支出については、前年度比3・6％減の2億910万円を見込んでいます。主な収入として、給水収益1億3800万円、一般会計からの補助金7000万円を見込んでいます。

主な支出は、浄水費用及び県水受水費用、固定資産の減価償却費、企業債償還金の利息返済金等を計上しました。

受益者負担の原則に基づいて事業を実施する場合に採用される会計方式

資本的収入及び支出ですが、収入については、前年度比37％減の157万円を負担金収入として見込んでいます。

主な支出は、建設改良費に2404万円、企業債償還金の元金返済金に6897万円を見込み、資本的支出の不足額9144万円については、過年度分損益勘定留保資金で補填します。



人事異動

4月1日付けで、町職員と学校関係の人事異動がありました。

町職員

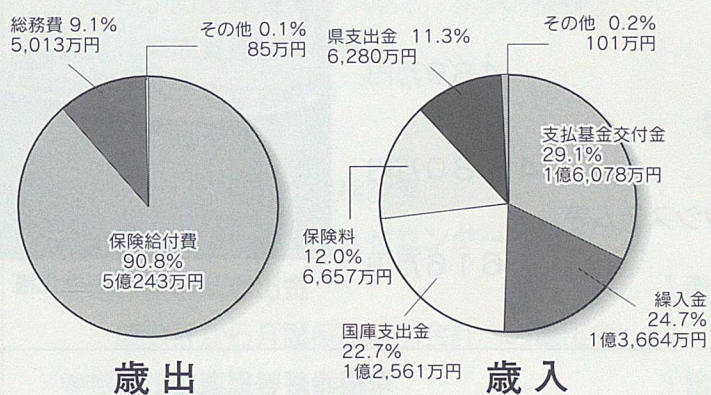
退職及び退任者

原田 陽雄（農業委員会事務局長）
石間 操（総務課参事）
堀 節子（公民館技師）
田谷 たい（小貫小技師）

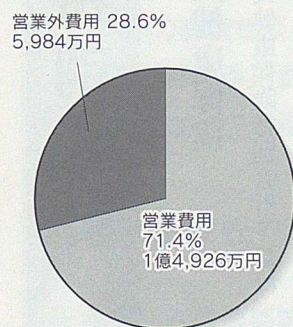
定期異動（内は旧職）

平間 栄次 水道課長（開発課長補佐 兼開発係長）
野村 祥子 福祉課介護保険係長 福祉課保健師
河野 徳子 幼稚園主査（幼稚園教諭）
河野 穰 農業委員会事務局長 水道課長
男庭 常一 町民課保険係長（福祉課 介護保険係長）
宮内 智子 開発課開発係長（町民課 保険係長）
谷川 達郎 産業課農業振興センター主幹（開発課主幹）

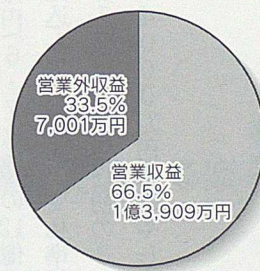
予算額 5億5,341万円



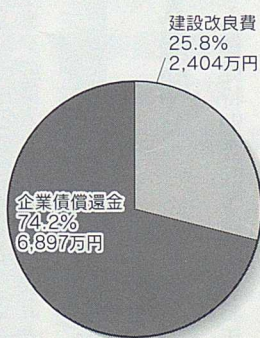
収益的支出2億910万円



収益的収入2億910万円



資本的支出9,301万円



資本的収入157万円



学校関係転入・転出

退職

八文字喜久夫 津澄小学校長
山野 恵通 小貫小教諭
河野きよえ 小貫小教諭

転出（内は転出先）

石上 純子 津澄小教諭（小貫小）
郡司 俊 津澄小教諭（鹿島中）
関野奈々子 津澄小教諭（麻生中）
竹内 芳文 要小教諭（野友小）
鈴木美枝子 要小教諭（日の出小）
志村 一 武田小教諭（波崎東小）
梶山 恵子 小貫小教諭（麻生小）
栗秋 富江 小貫小養護教諭（津田北中）
栗又 次夫 三和小教諭（日の出小）
新堀妃人美 三和小養護教諭（小貫小）
平野 善行 北浦中教諭（玉造中）
井川 恭子 北浦中教諭（中野東小）
藤沼 浩 北浦中教諭（津澄小）

新採

茨城県へ継続派遣
菅澤 薫 鉾田地方福祉事務所

転入（内は旧任地）

高柳 繁 北浦中教諭（武田小）
池野 雪蔵 北浦中教諭（大洋中）
内田 典子 北浦中係長（小高小）

転入（内は旧任地）

成田 英男 津澄小学校長（玉川小）
藤沼 浩 津澄小教諭（北浦中）
東峰 潤一 津澄小教諭（鉾形小）
山根 豪輝 要小教諭（大和一小）
須之内瑠美子 要小教諭（中野東小）
高柳 繁 武田小教諭（北浦中）
幡谷 栄 小貫小教諭（徳島小）
石上 純子 小貫小教諭（津澄小）
高須 智子 小貫小教諭（羽生小）
新堀妃人美 小貫小養護教諭（三和小）
鈴木 武男 三和小教諭（中野西小）
大和田清美 三和小教諭（鹿島養護）
関口 真希 三和小養護教諭（麻生一中）
日下部秀雄 北浦中教諭（水戸教育）
高橋いみ子 北浦中教諭（大野中）
田辺 清美 北浦中教諭（玉造中）
野口 修成 北浦中教諭（日の出中）
小沼 弘一 北浦中係長（大和三小）

新採

岡野恵里子 津澄小教諭

みんなが進める少子対策。子育て支援

北浦町次世代育成支援対策地域行動計画を策定しました



北浦町では、平成17年3月に次世代育成支援対策を推進するため、平成17年度から26年度までの10年間の指針となる「北浦町次世代育成支援対策行動計画」を策定しました。

今後、この計画に基づき、社会全体で一体となって少子対策・子育て支援施策を推進していきますので、シリーズでその概要を紹介いたします。

計画策定の背景

子どもを取り巻く環境は、大きく変化してきています。いじめ、不登校、ひきこもり、児童虐待、非行の低年齢化など社会問題と

なっています。そして子ども自身や子育て家庭やまた社会全体も悩みながら問題解決に取り組んでいます。このような問題が起きた原因には、少子化、家庭の養育力の低下、若年層の失業の増大などがあげられます。

平成14年の合計特殊出生率は全国1・32県1・38北浦町1・63であったのが、平成16年は全国1・29となっていました。平成18年をピークに人口が減少する予想がだされています。少子化の背景には、未婚化、晩婚化や夫婦の出生率の低下また若者の社会的自立の低下などがあります。

子どもたちは、兄弟姉妹が少

ない中で切磋琢磨しながら育つ

ことができない、また乳幼児とのふれあいができない環境で、自立した若者へと成長し、次代を担っていくことが難しくなっています。また、核家族化や家族形態の変化から子育て家庭は、

育児の負担感、孤立感から「子どもを生み、育てにくい社会」となりつつあります。少子化の進行は、社会、経済、地域の持続を困難にさせ、経済成長の鈍化、社会保障の負担増など深刻な問題を引き起こします。少子化に歯止めをかけ、子どもたちが生き生きと輝き、社会全体が安心して暮らせるようしていかなければなりません。

計画の基本理念

少子化が進行する中で、核家族、敷地内別居など家庭及び地域を取り巻く環境が変わりつつある現在、改めて地域の人と人のふれあいを大切にすることが求められています。隣近所・地域の助け合い、支え合いのころなど今までの北浦の良さを残しつつ、現代のつながりをつくるべく、必要があります。そして、次代の子どもの育成は将来の社会の発展にとって不可欠であり、そのためには「子育て」は次代を形成するための社会共通の課題として位置づけ、北浦町独自の基本理念として、「次代の育成」「親子支援」「地域の連帯」の3つを掲げ、地域社会全体で支える子育て環境づくりの推進を目指しています。

基本理念

1. 次代の育成

子どもたちが、自立した大人へ成長し、自己実現や社会参加ができる体制の整備

2. 親子支援

子育ての不安、負担の軽減を図り、家庭と仕事の両立支援や男女が共に担う意識改革

3. 地域の連帯

子育てを、地域社会全体のものとしてとらえ、支えあいと連帯の体制づくり

基本目標

1 地域における子育ての支援の充実

2 母性並びに乳幼児等の健康の確保及び増進

3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

4 子育てを支援する生活環境の整備促進

5 職業生活と家庭生活との両立の支援の充実

6 子どもの安全の確保の促進

7 要保護児童への対応などきめ細やかな取組みの推進

消防機庫が完成！

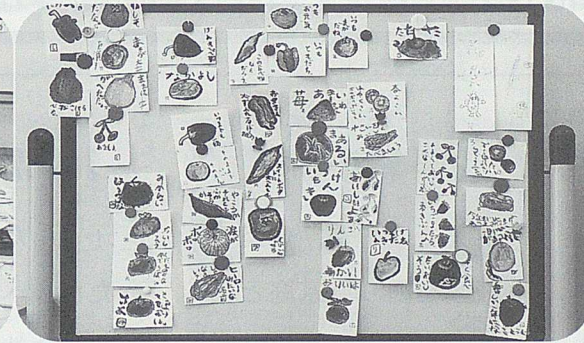


平成16年度において、内宿地内に第3分団第3部（両宿・内宿）消防機庫が、関係者各位のご理解とご協力により竣工を迎えることができました。

町内の消防機庫は13部あり、これまでに12部が平成14年までに整備されており、今回の整備により全部が整備されたことになり、火災等に備えたハード面の充実が図られたものと思われまふ。

消防の使命は、地域における火災を防ぐことにあります。今後も予防消防に努めて頂き、住民が安心して住み良い地域になるよう、消防機庫の充分なる活用をお願い致します。

絵手紙を描いたよ



3月5日（土）、町中央公民館でわくわくサタデー教室「親子で絵手紙にチャレンジ」が開催されました。参加した12人の皆さんは実際の野菜や果物を手にとりながら、真剣な表情で筆を動かしていました。出来上がった作品はどれもステキな出来栄でした。

交通安全キャンペーン



4月7日（木）、セブンイレブン北浦岡店前交差点において、交通安全を呼びかける街頭キャンペーンを行いました。

キャンペーン活動を行ったのは、安協北浦支部役員、町交通安全母の会連合会員、安全運転管理者協議会員ほか総勢25名。通行車両に啓発チラシ等を配布し、交通安全を呼びかけました。

優秀子ども会に選ばれました



3月13日（日）、麻生町公民館において平成16年度行方地方優良子供会等推奨式が開催されました。

北浦町の受賞者は、つぎのとおりです。

優秀子ども会
行方カナリヤ子ども会
はやぶさ子ども会
優秀子ども会育成会
長野江子ども会育成会
優秀子ども会指導者
藤原 正紀
優秀子ども会育成者
河野 勝

平成十七年度

区長さんが決まりました

区名 氏名 電話番号

吉川 大久保 修	35-3198
繁昌 山中 康雄	35-2197
中根 大和田 治	35-0857
山田一 高橋 新	35-3129
山田二 郡司 幸男	35-0685
山田三 大里 祥郎	35-2167
山田四 宮内 勲	35-2252
◎行戸 亀田 信也	35-0339
小幡北 水野 昭代	35-3823
小幡南 宮内 利夫	35-0187
南高岡 後谷 和雄	35-0079
北高岡 齋藤 重作	35-3382
○両宿 海老澤 昭	35-3505
内宿 倉川 道雄	35-2307
成田 成田 忠雄	35-2726
三和 島田 昌和	35-2669
長野江 高柳 卓雄	35-2296
次木 伊勢山康一	35-1084
小貫上 本澤 政雄	35-1066
小貫下 大塚 忠男	35-2415

町消防団の新役員体制が

決まりました

団長 有馬 七郎	副団長 塙 富雄	副団長 高野 俊明	第1分団長 根田 浩昭	第2分団長 井川 剛	第3分団長 出久根正明	第4分団長 大和田勝康	第1副分団長 石橋 祐治	第2副分団長 吉田 安	第3副分団長 須賀 光稔	第4副分団長 内野 浩	第1-1部長 谷川 善弘	第1-2部長 真家 和彦	第1-3部長 池田 茂	第1-4部長 宮内 章則	第2-1部長 山崎 雄一	第2-2部長 斎藤 正幸	第2-3部長 横田 俊信	第3-1部長 伊勢山和宏	第3-2部長 清水 誠一	第3-3部長 河野 昭一	第4-1部長 久米 隆	第4-2部長 東野 吉宏	第4-3部長
----------	----------	-----------	-------------	------------	-------------	-------------	--------------	-------------	--------------	-------------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------

enjoy sports enjoy sports enjoy sports

第49回 北浦町剣道大会

日時 3月18日（金）

場所 町柔剣道場

結果 (小学生低学年の部)

優勝 本戸 脩貴

準優勝 根本 樹

第3位 池田翔太郎

第3位 横田 修司

結果 (中学生の部)

優勝 宮崎正太郎

準優勝 田所 一馬

第3位 齋藤 美樹

第3位 佐藤 綾香

第9回町内ミニバス 新人交流大会

日時 3月19日（土）

場所 町体育館

結果 優勝 津澄バイナポー

準優勝 津澄スピードスターズ

第3位 要オールスターズ



【フリースローの部結果】

各部の優勝者を掲載します。

1・2・3学年の部 窪谷美南風（津澄） 4本

4学年の部 田上はるか（要） 4本

5学年の部 塙 彩花（要） 5本

6学年の部 河野 祐奈（津澄） 5本

『個人情報保護制度』が
スタート！

～北浦町個人情報保護条例を制定～

町では、所管する事務の実施に当たって、多くの個人情報を管理しています。

このため、町では常日頃からその取扱いについては、細心の注意を払っているところです。

現在、IT化の進展に伴い、いろいろな情報が氾濫している中、いつ、どんな形で町民のみなさんのプライバシーが侵害されるかわからない状況にあります。

みなさん一人ひとりの大切な個人情報を守るため「個人情報保護制度」が4月1日からスタートします。

この制度により個人情報の取扱いについては、一定のルールに沿って行うこととなり、公正で信頼される

町政を推進してまいります。

■問合せ先

町企画課 ☎ 35-2111

『いばらき営農塾』
受講生募集のお知らせ

県では、近く農業を始める予定のある方や農業を始めて間もない方を対象に、農業技術の基礎を一通り学べる研修を行います。なお、今年度は野菜を中心に開講します。

■対象者

県内で、就農を予定している方、就農して間もない方で概ね65歳まで

■研修の期間

基礎研修 6月8日(水)～9月17日(土)原則水曜日の夜間と土曜の日中に講義 30回で約75時間※実習もあり

■場所

茨城県立農業大学校(茨城町長岡)

■内容

農業基礎知識の講義と農作業の実習

■定員 15名

■受講料

無料(ただしテキスト代等は受講者負担)

■申込方法

もよりの農業改良普及センターを経由して、茨城県立農業大学校に申し込んで下さい。申込み多数の場合は選考の上、決定させていただきます。

■申込締切

5月19日(木) 必着

■今後の講座開講予定

栽培基礎研修として10月～12月(場所:農大)、1月～3月(場所:農大園芸部)を予定しております。

■問合せ先

茨城県立農業大学校 研修科

☎ 029-292-0010

HP <http://www.ibanodai.ac.jp>

平成18年
歌会始のお題及び詠進歌

お題は「笑み」ですが、「笑」の文字を使用していればよく、言葉の成り立ちは異にしますが、「笑ひ」も差し支えありません。

■詠進歌の詠進要領

①詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限りです。

②書式は、半紙(習字用の半紙)を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を書いてください。

無職の場合は、「無職」と書いてください(以前に職業に就いたことがある場合には、なるべく元の職業を書いてください)。なお、主婦の場合は、単に「主婦」と書いても差し支えありません。

③用紙は、半紙とし、毛筆で自書してください。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意とし、毛筆でなくても差し支えありません。

④病気又は身体障害のため毛筆にて自書することができない場合は左記によることができます。

(ア)代筆(墨書)による。代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を別紙に書いて詠進歌に添えてください。

(イ)本人がワープロやパソコンなどを使用して印字する。この場合、これらの機器を使用した理由を別紙に書いて詠進歌に添えてください。

(ウ)視覚障害の方は、点字で詠進しても差し支えありません。

■注意事項

次の場合には、詠進歌は失格となります。

(ア)お題を詠み込んでいない場合

(イ)一人で二首以上詠進した場合

(ウ)詠進歌が既に発表された短歌と同一又は著しく類似した短歌である場合

(エ)詠進歌を歌会始の行われる以前に、新聞、雑誌その他の出版物、年賀状等により発表した場合

(オ)代筆の理由書を添えた場合を除き、同筆と認められるすべての詠進歌

(カ)住所、氏名、生年月日、職業を書いてないものその他この詠進要領によらない場合

■詠進の期間

9月30日までとし、郵送の場合は、消印が9月30日までのものを有効とします。

■郵便のあて先

〒100-8111 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は、小さく折って封入して差し支えありません。

※疑問がある場合には、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、九月二十日までに問い合せてください。また宮内庁HP <http://www.kunaicho.go.jp/12/d12-03.html>をご参照ください。

利根川下流総合管理所に
名称を変更します。

(独)水質源機構霞ヶ浦開発総合管理所は、平成17年4月1日より、組織の名称を「利根川下流総合管理所」と改めました。

今回の措置は、組織の合理化を図りつつ効率的な管理を一層進めるため、霞ヶ浦開発総合管理所と利根川河口堰管理所の統合に伴うものであります。

霞ヶ浦の管理につきましては、引き続き関係市町村をはじめ、利水者や周辺の方々に支援されるよう努めてまいりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

■問合せ先

(独)水資源機構 利根川下流総合管理所 総務課

〒300-0732 茨城県稲敷市上ノ島 3112

☎ 0299-79-3311

Fax 0299-79-3316

吾国山洗心館の利用について

■お気軽にご利用ください！

吾国山洗心館は、

子供会、老人会、

婦人会、スポーツ

少年団、ボーイス

カウト、ガールス

カウト、各種サークル、ファミリー、

企業等で5名以上の団体であれば、

どなたでもご利用になれます。

カタクリやブナ林で有名な吾国山へのハイキング、自然観察改、陶芸体験(笠間市内)等で、又は会議、合宿、キャンプ等でのご利用をお待ちしております。

■こんな活動ができます

野外活動→ハイキング、野外炊飯、

キャンプ、キャンプファイヤー、ウ

ォークラリー、ドラム缶風呂ほか

屋内活動→クラフト活動、チャレン

ジランキングゲーム、ビデオ鑑賞(ビ

デオテープは持参)

※その他様々な活動のご相談に応じます。

■経費

施設使用料→180円～

食事→290円～

詳しくはお問合せください。

■利用の申込は次のとおりです。

利用希望日が決まったら、電話にてお申し込みください。後日、「使用申込書」等をお送りいたします。

〒309-1633 茨城県笠間市本戸鳥居 松4943 茨城県立吾国山洗心館

☎ 0296-74-2551

外国人の不法就労防止にご協力ください。

～ルールを守って国際化・よりよい社会を作るために～

○在留資格の確認を！

外国人の御用に当たっては必ずパスポートなどを見て在留資格の確認を！「短期滞在」等働くことが認められていない在留資格の外国人を雇用することはできません！

① 2004年
2月18日に



② 観光、親族訪問など、短期間日本に滞在する目的で



③ 在留期間
90日を得て

④ 成田空港第2旅客ターミナルビルから上陸したことを意味しています。

○雇用者にも厳しい罰則があります！

働くことを認められていない外国人を雇った事業主や不法入国を援助した人等に対して、次のような罰則の規定があります。

働くことが認められていない外国人を雇ったりその雇用を斡旋した人など
→ 3年以下の懲役・300万円以下の罰金

○就労が認められていない在留資格

短期滞在、留学、修学、研修、文化活動、家族滞在
※資格外活動許可を得ている場合は、許可された範囲で就労することができます。

フォトギャラリー

みなさんのステキな表情を
掲載するコーナーです！



今月は入園・入学式におじゃましました！

ママと2Shot

わたなべ たくみ
●渡辺 拓海くん (H13. 6. 8 生まれ)

やすのり たかこ
山田の康功さん・貴子さんのお子さん
拓海くんはこの4月にのぞみ幼稚園のひよこ組に入りました。入園式はちょっと緊張したけれど、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんの4人に見守られて元気にお返事が出来ました！
普段はお砂場遊びが大好きで毎日泥だらけになって元気いっぱい遊んでいるそうです。「汚すのなんて気にしないでたくさん遊んでほしいですね」とお母さんの貴子さん。またお父さんの康功さんは拓海くんのこれからについて、「夢のある子にそだってほしい！」と話してくれました。



熱帯麻生警察署 小幡駐在所

かとう まこと
●加藤 誠さん (25歳)
てんびん座・O型 (小幡)
警察官 (小幡駐在所勤務)

- 趣味は？
体を動かすこと。休日はジムに出かけます。
- 自分はどんな人？
典型的なO型ですが、A型っぽいところがある。
- 好きなタイプは？
優しい人。
- 町の方に一言
これからよろしくお願いします。
※加藤さんは4月の異動で小幡の駐在所勤務になりました。

